

地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテストの公募を開始！

～『イチ Biz アワード』 テーマ：地理空間情報 × ミライ～

本日より、第2回目となる地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト『イチ Biz アワード』の公募を開始しました。「地理空間情報×ミライ」をテーマに、地理空間情報を活用した、これからの私たちの生活を豊かで便利にするようなビジネスアイデアを募集します。

本コンテストを通して、地理空間情報を活用して、多様なサービスの創出・提供を後押しすることで、誰もがいつでもどこでも自分らしい生き方を享受できる社会の実現を目指しています。

※地理空間情報とは、「位置」と「時間」、その関連情報から形成される情報です。

「いつ、どこで、何が起きているか」を正確に把握し、電子地図上に多様なデータを重ね合わせて視覚化したり分析したりすることで、新しいサービスや産業の創出が見込まれています。

<募集概要> ※詳細は、募集要項をご覧ください。

○2つの「ステージ」と8つの「分野」から、ご自身のアイデアが一致するものを選択してご応募ください。

「ステージカテゴリー」

「事業・システム開発」ステージ・・・社会実装に向けたパートナーとのマッチングを求めるアイデアが対象

「未来へのアイデア」ステージ・・・将来には実現できそう、といった可能性を持つアイデアが対象

「分野カテゴリー」

「都市 / 防災・防犯 / 建設」、「MaaS / 交通 / ドローン」、「スマート農業 / 食」等、8つの分野を設定し、地理空間情報を活用した新奇性・独創性を持った幅広いアイデアを募集します。

○募集期間

自薦の場合：2023年6月19日（月）12時00分～2023年8月31日（木）18時00分

他薦の場合：2023年6月19日（月）12時00分～2023年8月4日（金）18時00分

※産学官民により最新のG空間情報技術に関する展示・講演等を行う「G空間 EXPO2023」（主催：G空間 EXPO 運営協議会、開催日：2023年11月7日～8日）会場で結果発表

○副賞及び応募者特典（予定）

- ・最優秀賞には賞金100万円（変更の可能性があります）
- ・各協力協賛企業とのビジネスマッチングの機会や応募者特典としてビジネス開発講座等を提供

○応募条件 ※応募や審査に関して利用する言語は日本語のみとなります。

・年齢制限なし。地球上において個別連絡先が存在する方（国籍・居住地は不問）。

・ご自身で応募する場合：個人又はグループ / 推薦をする場合：推薦したい個人又はグループ

■応募方法や詳細については、公式サイトをご覧ください。

<https://www.g-idea.go.jp>

<お問い合わせ先>

内閣官房 地理空間情報活用推進室

窓口担当 金子、大久保、稲葉（TEL:03-5253-8353）

イチBizアワード

地理空間
情報 × ミライ

地理空間情報を活用した
ビジネスアイデアコンテスト

イチBizアワード2023
募集要項

主催
内閣官房

運営事務局（業務実施機関）
株式会社 デジタルブラスト

目次

内閣官房からのメッセージ	P. 03
1. 募集内容	P. 03
2. 募集カテゴリー	P. 03
3. 募集対象	P. 05
4. 募集形式	P. 05
5. 応募受付期間	P. 05
6. 応募方法	P. 05
7. 審査計画	P. 06
8. 審査方法	P. 07
9. 結果の公表	P. 07
10. 表彰式	P. 07
11. 賞金・副賞	P. 08
12. 協賛企業とのマッチング	P. 08
13. 参加者限定特別プログラム	P. 08
14. 注意事項	P. 09
15. 人権の保護及び法令等の遵守について	P. 10
16. 個人情報の取扱いについて	P. 11
17. 本アワードに関する連絡先	P. 11

主催者 内閣官房からのメッセージ

皆さんは「地理空間情報」という言葉を知っていますか？「いつ、どこで、何が、どのような状態か」といった、位置や時間と関連した情報のことです。電子地図上に多様なデータを重ね合わせて視覚化・分析することで、様々な政策や産業の生産性向上、生活や社会を変えるような新しいサービス・産業の創出に繋がることが期待されています。

地理空間情報はその技術向上により、リアルタイムかつ高精度な把握が可能になってきており、そのポテンシャルが高まっています。このポテンシャルを活かした新しいサービス創出には、様々な業種・背景をもつ方々に参画いただくことが重要と考えています。

そこで、内閣官房としては、様々な方々の参入を促進し人材交流や育成に繋がることが期待し、地理空間情報を活用したアイデアコンテスト「イチBizアワード」の開催をはじめました。

昨年度に初めて開催し、390件のアイデアをご応募いただき、「G空間」という言葉を初めて知ったという方も多く、幅広い応募を集めることができました。そして、11社の協賛企業にも参画いただき、アワードをきっかけにアイデア応募者と協賛企業のビジネス検討が進む等の成果を上げることができました。

今年度は第2回目ということで、前回応募者からの要望も踏まえ、さらなるマッチング機会の提供やコミュニティ形成を行いつつ、表彰式後のビジネス具現化へのサポート施策も盛り込んでおります。地理空間情報のポテンシャルを最大限に生かしたこれまでにないサービスの創出を期待しています。ぜひ、たくさんのご応募をお待ちしております。

1. 募集内容

地理空間情報を活用した、これからの私たちの生活を豊かで便利にするようなアイデアを募集します。

第2回開催となる本年度は、未来へのポテンシャルを持った自由な発想からのアイデアはもちろんのこと、より具体的なビジョンとビジネスプランに基づいた社会実装を目指すビジネスアイデアを積極的に募集いたします。優秀賞受賞者への地理空間情報関連企業・自治体等とのマッチング機会や最優秀賞受賞者へのメンタリングなど、本アワードを契機にしたビジネス具現化支援も積極的に実施いたします。

必ず本募集要項に記載の計画や各種注意事項を確認のうえ、奮ってご応募ください。

※ G空間情報センター（<https://front.geospatial.jp/>）では、様々な地理空間情報（= G空間情報）や関連する情報がワンストップで検索入手できるサービスが提供されています。アイデアの検討や具体化にぜひご活用ください。

2. 募集カテゴリー

2つの「ステージ」カテゴリーと8つの「分野」カテゴリーから、ご自身のアイデアが一致するものを選択してご応募ください。

ステージカテゴリー（どちらかを選択）

→ “事業・システム開発” ステージ

明確なビジネスプランと実現性を備えて、社会実装に向けたパートナーとのマッチングを求めるアイデアを対象とします。ビジネスとしての提供を目指す実現度・完成度の高いアイデアや、既にビジネスとして発表・提供されており、他の主体とのマッチングによりもう一段大きく展開するためのアイデアのご応募をお待ちしております。

→ “未来へのアイデア” ステージ

今すぐには具体化できなくても将来には実現できそう、といった可能性を持つ自由な発想からのアイデアを対象として募集いたします。

8つの「分野」カテゴリー（1つ以上を選択）

① “都市 / 防災・防犯 / 建設” 分野

街づくりに関係する分野として、災害のリアルタイム把握、被災者位置情報提供、地域開発効率化など、幅広い活用方法へのアイデアを募集します。

② “MaaS / 交通 / ドローン” 分野

交通インフラや需要の可視化、新たな交通手段など、モビリティ領域における新しいアプローチのアイデアを募集します。

③ “脱炭素 / エネルギー” 分野

二酸化炭素の排出量可視化やスマートグリッド、グリーンマップ作成など、持続可能な社会づくりに貢献するアイデアを募集します。

④ “スマート農業 / 食” 分野

農業生産の品質と量の向上、気候変動に対応した作物選定や生産最適化など、次世代の食や農業に繋がるアイデアを募集します。

⑤ “エンターテインメント / 観光” 分野

地理空間情報を用いた遊戯・玩具・ゲームや地域の魅力発信・効率的な観光など、様々なエンタメ・観光体験に利活用できるアイデアを募集します。

⑥ “スマートヘルス / フレイル（健康寿命延伸）” 分野

テクノロジーやデータ分析手法を活用した、個人の健康状態やフレイル（老化）リスク低減など、心身の健康に貢献するアイデアを募集します。

⑦ “宇宙・衛星 / 地図” 分野

地球観測、位置情報の提供、通信インフラの支援など、様々な地理空間情報の収集方法とそのデータを活用するアイデアを募集します。

⑧ “新産業・新サービス等” 分野

上記の分野以外にも、地理空間情報を活用した新奇性・独創性を持った幅広いアイデアを募集します。

※ 上記の分野は活用の一例として設定しております。これ以外にも、地理空間情報を活用した新奇性・独創性を持った幅広いアイデアを募集します。

※ 分野カテゴリーは応募時の参考用として設定しているものです。分野カテゴリーごとの表彰となるものではありませんのでご注意ください。

3. 募集対象

(1) 年齢や職業による制限はありません。地球上において個別連絡先が存在する、全ての方（国籍・居住地は不問）のアイデアを募集対象とします。ただし、応募や審査に関して利用する言語は日本語のみです。予めご了承ください。

(2) 自薦と他薦

【自薦】 ご自身で応募する場合（個人またはグループ・企業・団体のアイデア）

【他薦】 他者推薦をする場合（自身以外の個人またはグループ・企業・団体のアイデアで推薦したいもの）

本アワードの趣旨に合致する取り組みを行っている方のアイデアを〔他薦〕としてご応募いただくことが可能です。あなたが応援したいと思うアイデアを推薦してください。

被推薦者に対する推薦者の情報開示の承諾・非承諾は応募フォーム内にて選択いただきますので、匿名での推薦も可能です。

被推薦者に対して運営事務局から推薦者の情報開示を行うことはありませんが、推薦者から被推薦者に対して情報開示を行うことは妨げません。

4. 募集形式

公式Webサイトに設置した専用応募フォームの項目に従ってご入力ください。フォームに登録された各項目や資料は、1次選考（書類審査）の審査資料となります。

※ 1次選考申し込み時点では検討中だった項目を、選考が進むにあたりアップデートいただくことが可能です。

※ 応募フォームの入力項目は「ステージカテゴリー」や「自薦 / 他薦」によって一部異なります。

5. 応募受付期間（予定）

自薦の場合	2023年6月19日(月) 12時00分 ~ 8月31日(木) 18時00分
他薦の場合	2023年6月19日(月) 12時00分 ~ 8月4日(金) 18時00分

※時間は日本標準時間（JST）記載

6. 応募方法

公式Webサイト内の応募フォームからご応募ください。

- 公式Webサイト：<https://www.g-idea.go.jp/>
- 応募フォーム：<https://forms.office.com/r/qrFbK0ZTUf>

7. 審査計画

以下のフローおよびスケジュールで選考を行います。

特に主要な日程として下記表で★マークを付けている選考参加日については予め確保をお願いいたします。

項目	予定時期
1次選考 書類審査	2023年9月前半（予定） ※ 応募フォームに入力された各項目を審査対象の「書類」として取り扱います。
1次結果発表	2023年9月20日(水) 12時00分頃（予定） ※ 結果は特設Webページにて、通過したアイデアの受付番号を掲示する形式で発表いたします。
プレゼン動画 提出期間 (★)	2023年9月21日(木)～9月29日(金) 18時00分（予定） ※ ご自身で録画したプレゼンテーション動画をご提出ください。 ※ 形式はTeamsやZoomなどオンライン会議システムを使用した録画映像を想定しております。 ※ 動画の時間は5分00秒以内とします。
2次選考 動画審査	2023年10月前半（予定） ※ ご提出されたプレゼンテーション動画を対象に審査します。
2次結果発表	2023年10月18日(水) 12時00分頃（予定） ※ 結果は特設Webページにて、通過したアイデアの受付番号を掲示する形式で発表いたします。 ※ 2次選考を通過したアイデアは「優秀賞」受賞対象となり、最終選考において「最優秀賞」を含む各賞の授賞対象アイデアを決定します。
参加者限定 プログラム (★) ※ご参加は任意	2023年10月23日(月) 10時00分～18時00分頃（予定） ※ 最終選考進出アイデアの応募者を対象に「プレゼンテーションスキルアップ講座」を実施します。 ※ 会場：都内会議室
最終選考 プレゼン審査 (★)	2023年10月30日(月) 10時00分～18時00分頃（予定） ※ 最終選考に進出したアイデアと審査員が一堂に会し、対面でのプレゼンテーションによる審査を実施します。 ※ 1アイデアあたりの発表は15分間（プレゼン8分+質疑応答7分）を予定しています。 ※ 発表順は主催者が決定いたします。また、会場にお越しいただく必要があるのはご自身の発表と前後の時間帯のみで結構です。 ※ 全アイデアのプレゼンテーション終了後、会場内もしくは近郊にて任意参加の交流会を行う予定です。

	※ 会場：都内会議室
選考結果発表	2023年11月2日(木) 18時00分頃 (予定) ※ 結果は特設Webページにて、通過したアイデアの受付番号を掲示する形式で発表いたします。 ※ 表彰式の当日、最終プレゼンで登壇いただく必要の有無を発表いたします。最優秀賞など各賞の授賞結果発表は表彰式当日に行います。
表彰式 最終プレゼン (★)	2023年11月7日(火) or 11月8日(水) ※ 会場：都立産業貿易センター浜松町館 G空間EXPO2023会場内にて実施 https://www.g-expo.jp/ ※ 最終選考において特に優れていると認められた複数のアイデアを対象に「最終プレゼン」でご登壇いただき、当日の来場者によるライブ投票で「オーディエンス特別賞」受賞者が決定します。また、「最優秀賞」受賞者も最終プレゼンの後に決定いたします。 ※ 表彰式の終了後、会場内において交流会を行う予定です。
コミュニティ イベント	2023年1月下旬～2月上旬頃 (予定) ※ 会場：都内アワード応募者や主催者の他、審査員・地理空間情報関連企業・地方自治体関係者などをご招待する予定です。

※予定は変更になる場合があります。最新の情報は公式サイトでご確認ください。

8. 審査方法

主催者および運営事務局による予備審査を必要に応じて実施後、本アワードの審査委員会（有識者審査員・協賛企業審査員・主催者）による審査を実施します。

審査は「7. 審査計画」に記載のフロー・スケジュールに基づいて行います。

審査は提案されたアイデアのみに対して行われ、原則として、応募者の経歴・業績・性別・年齢などの背景は審査の対象には含まれません。ただし、後述する「未来アイデア特別賞」は“未来へのアイデア”ステージに応募されたアイデアのうち大学生（22歳）以下によるものを対象とするため、その限りではありません。

審査は絶対評価で行われるものであり、受賞数は決まっています。

9. 結果の公表

2次選考を通過し最終選考に進出したアイデアが「優秀賞」受賞対象となり、公式Webサイトを含む各種広報媒体で公開されます。原則として公開を拒むことはできません。また、選考過程において知り得た受賞結果を含む各アイデアに関する情報は、自己のものか他者によるものかを問わず、主催者の公開前に口外・発表することを禁じます。

10. 表彰式

最終審査結果である受賞結果は、2023年11月7日(火)および8日(水)に開催される「G空間EXPO 2023（会場：東京都立産業貿易センター浜松町館 5F）」にて発表し、表彰式を実施いたします。詳細な日程は決定次第、公式Webサイトにて発表いたします。

11. 賞金・副賞

最終審査において特に優秀と認められたアイデアを対象に、賞金（総額200万円予定）の贈呈を計画しております。現時点での授賞メニューは以下の通りです。

名称	授賞数	賞金・副賞
最優秀賞	1件	100万円+副賞（予定）
		“事業・システム開発”ステージに応募されたアイデアを対象に、最も優れた提案を対象に選出し授賞いたします。
各部門賞	若干数	10万円+副賞（予定）
		“事業・システム開発”ステージに応募されたアイデアを対象に、特定の観点において優れた提案を対象に部門賞を設定し授賞いたします。
未来アイデア大賞	1件	20万円+副賞（予定）
		“未来へのアイデア”ステージに応募されたアイデアを対象に、最も優れた提案を対象に選出し授賞いたします。
未来アイデア特別賞	1件	10万円+副賞（予定）
		“未来へのアイデア”ステージに応募されたアイデアのうち大学生（22歳）以下によるものを対象に、特に優れた提案を対象に選出し授賞いたします。
優秀賞	若干数	5万円+副賞（予定）
		2次選考（動画審査）を通過した、優れた提案を対象に選出し授賞いたします。
オーディエンス特別賞	1件	10万円+副賞（予定）
		表彰式当日に行われる最終プレゼンテーションに対して来場者からリアルタイムで投票され選出されたアイデアに授賞します。
協賛企業特別賞	若干数	副賞+協賛企業の任意による賞（予定）
		協賛企業1社あたり1件を上限に、協賛企業審査員の任意で選出されたアイデアに授賞します。なお、授賞は他の各賞との重複を妨げません。

12. 協賛企業とのマッチング

協賛企業が審査中にマッチングしたいアイデアを発掘した場合は審査終了後にその希望を運営事務局に伝え、当該企業とのマッチングを応募者が希望する場合、事業化に向けた具体的な検討を企業と応募者との二者間で進めることが可能です。

13. 参加者限定特別プログラム

応募に向けたアイデアのブラッシュアップや応募者のスキルアップ、コミュニティ形成などを目的とした「参加者限定特別プログラム」をご用意しております。詳細は本アワード公式Webサイトに掲載しておりますので、是非ともご参加ください。

- 地理空間情報基本講座
- ビジネス開発講座
- プレゼンテーションスキルアップ講座
- コミュニティイベント

14. 注意事項

応募にあたり応募者は以下の要件を全て満たし、または承諾する必要があります。承諾いただけない場合、もしくは授賞後に事実と反することが発覚した場合には、選考の中止や授賞結果の取り消しを行うことがあります。

(1) 応募内容の独自性

- A) 本アワードに関わる一切の期間において、第三者のアイデア及び知的財産の盗用及び侵害を固く禁じます。
- B) 応募段階から、第三者のアイデア及び知的財産の盗用及び侵害に関して十分に注意を払う必要があることを認識してください。
- C) 提案内容が所属機関・団体の知的財産や活動に関係する場合は事前に承諾を得てください。
- D) 「昨年度のイチBizアワードで優秀賞以上を受賞したアイデアと同一のもの」「過去に他のアイデアコンテスト等で受賞したアイデアと同一のもの」などをはじめとした新奇性の観点で課題があるアイデアについては審査・表彰の対象外となる場合があります。

(2) 応募内容の秘匿についての理解

- A) 応募内容に関する権利は応募者本人に属するものとして管理しますが、審査を行う協賛企業審査員および有識者審査員が類似の内容をすでに検討している可能性も否めないため、アイデアを完全に秘匿したい場合には応募しないでください。
- B) 協賛企業はビジネスマッチング機会の探索のため、選考および授賞内容発表後にも応募者の提案を閲覧することがあります。

(3) 審査通過に係る前提条件への理解

- A) 本アワードに係る会合や交流会などに積極的に参加する意思があること。
- B) 2次選考におけるプレゼンテーション動画を提出いただけること。
- C) 最終選考における対面でのプレゼンテーション審査に参加いただけること。
- D) 2次選考を通過し「優秀賞」受賞者として選出された場合、氏名（ニックネーム可）・在住都道府県等・提案アイデアのタイトルおよび概要が公式Webサイトを含む各種広報媒体で公表されることに同意すること。
- E) 応募者（複数名によるチームの場合は該当する者）が未成年者である場合、保護者又は監護者の同意があること。
- F) 運営事務局が公表する前に審査結果に関する情報を開示しないこと。
- G) 審査結果への理由など選考内容について問い合わせを行わないこと。

(4) 応募後の調査への協力

今後の制度の充実等を図るため、応募者に対して「応募時」「本アワード終了時」およびその後の10年程度まで、起業状況等の現況調査を行う場合があります。調査への積極的なご協力をお願いします。

(5) 協賛企業との審査に関する交渉禁止

応募者は協賛企業に対し、本アワードの審査・表彰に関して直接的または間接的に交渉・干

渉することはできません。

(6) 安全保障貿易管理の観点による確認

A) 経済産業省が定める「外国ユーザーリスト」等に該当がないこと。

参照：<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/20221104-2.pdf>

B) 反社会的勢力又はそれに係る者との関与がないこと。

C) 国際輸出管理レジームにおいて合意が得られること。

参照：<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/link.html>

D) 「安全保証貿易に係る機微技術管理ガイダンス」に基づいて取組が実施できること。

参照：

https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law_document/tutatu/t07sonota/t07sonota_jishukanri03.pdf

E) 知的財産権の公正かつ公平な取引を含む、市場経済のルールに反する可能性がない等、社会的信頼性及び自由が担保されていること。

F) 大量破壊兵器の開発者やテロリスト集団など、軍事転用等の懸念活動を行うおそれがあるものに渡るおそれがないよう、外国為替及び外国貿易法（外為法）に該当がないこと。

- 「安全保障貿易管理の観点」とは、武器や軍事転用可能な貨物・技術・知的財産が、我が国及び国際社会の安全性を脅かす国家やテロリスト等、懸念活動を行うおそれのある者に渡ることを防ぐことを目的としています。

(7) 不正の禁止

本アワードで言う「不正」とは、一般的な法律や条例に抵触する行為全般を指し、それら不正行為は全面的に禁止です。

15. 人権の保護および法令等の順守について

本アワードに参加するにあたって、相手方の同意・協力を必要とするアイデア、個人情報の取り扱いの配慮を必要とするアイデア、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とするアイデアなど法令等に基づく手続きが必要な取組が含まれている場合には、所属機関内外の倫理委員会の承認を得る等、必要な手続きを行う必要があります。すみやかに業務実施機関に相談の上、手続きを行ってください。また、海外における実地の課題遂行活動や海外機関との共同で取組を行う際には、関連する国の法令等を事前に確認し、順守してください。不明な点は運営事務局に相談してください。

特に、ライフサイエンスに関するテーマについて、各府省が定める法令等が改正されている場合がありますので、最新版をご確認ください。このほかにも取組内容によって法令等が定められている場合がありますので、ご注意ください。関係法令・指針等に違反し、アイデアを実施した場合には、審査結果を取り消すことがあります。

なお、文部科学省における生命倫理および安全の確保について、詳しくは下記ウェブサイトをご参照ください。

【ライフサイエンスの広場「生命倫理・安全に対する取組」】

<http://www.lifescience.mext.go.jp/bioethics/index.html>

16. 個人情報の取扱いについて

個人情報とは、住所・氏名・電話番号・E-Mailアドレス、その他特定の個人として識別することができる情報（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものも含む）を指します。

応募の際に提供いただいた個人情報については、本アワード運営事務局である株式会社デジタルブラストの個人情報保護方針に則って対応します。

(1) 応募いただいた個人情報の利用目的

- ・ 審査および審査通過に関する通知
- ・ 各種問合せに関する確認および返答の連絡
- ・ 本プログラムに関連したイベントがある際の連絡

(2) 応募に際して提供いただいた個人情報の管理について

- ・ 不正アクセス・紛失・漏洩・改ざんなどを防止するため、厳重なセキュリティ対策を講じます。
- ・ 個人情報を入力いただく際、データ暗号化技術を利用して通信時の情報を保護します。
- ・ 応募に関して運営事務局が得た個人情報は、法令の定めのある場合を除いて、提供者の事前の同意なく、予め明示した利用目的以外に使用されることはありません。

(3) 個人情報の取扱いに関する問合せ、苦情・相談窓口

開示、訂正、利用停止等のお申し出は、下記窓口までご連絡ください。

法人名：株式会社デジタルブラスト

所在地：〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-105

神保町三井ビルディング19階

電話：03-4500-2426（代表）

連絡先：当社HPの「Contact」からお問い合わせください。

担当：経営推進部 個人情報保護相談窓口

備考：当該個人情報保護方針は下記で公開しています。

<https://digitalblast.co.jp/privacy/>

17. 本アワードに関する連絡先

株式会社デジタルブラスト

イチBizアワード2023 運営事務局

受付：月曜日～金曜日（祝日を除く） 10時00分～17時00分

連絡先：infoアットマークg-idea.go.jp

※「アットマーク」を「@」に変えてください

以上